

企業名	株式会社 <b>QRS</b>
URL	www.qrs.co.jp
所在地	〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本 5-4-21、さがみはら産業創造センター内
担当者	岩田 満 TEL:050-3786-7922 / FAX:050-3737-2529 / E-mail:miwata@qrs.co.jp
企業概要	設立:2004年4月 / 代表者:代表取締役 岩田 満 資本金: 1,000万円 / 売上高:1,000万円 / 従業員:2名
商談の目的	<input type="checkbox"/> 技術の提供、 <input type="checkbox"/> 技術や製品の用途開発、 <input type="checkbox"/> 共同開発、 <input type="checkbox"/> 製品の販路開拓
技術・製品の概要	分散型エネルギーマネジメントシステム
技術製品の詳細説明	<p>(1)ご提案する分散型エネルギーマネジメントシステムは、1970年代のオイルショック危機を受け、省エネルギー施策の1つであったコージェネレーションの普及促進に使われた運用最適化シミュレーションシステムを発展させたものです。</p> <p>(2)東日本大震災以降に原子力発電所の運転停止により計画停電が発生して、リーマンショックによる原油価格高騰で運転停止していたコージェネレーションが運転再開しました。原子力発電所の廃止や再生可能エネルギーの普及にはまだまだ時間が掛かる状況で、中継ぎ及び即戦力としてコージェネレーションは有効です。</p> <p>(3)運用最適化シミュレーションシステムはエネルギー需要に対して運用コスト最小でエネルギー供給するためのものでしたが、将来のエネルギー事情を考慮して、需要と供給の両面から効率的なエネルギー利用を検討するために、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光や風力発電は天候に左右されるので、明日或いは明後日の天候・風力の予報を考慮する。</li> <li>・節電・停電をエネルギー計画に取り込み、電力会社からの節電要請にどのように対応して行くかは事業を進めて行く上で最重要課題である。</li> <li>・一方、地球温暖化問題も避けて通れない課題であり、石油から天然ガスや再生可能エネルギーへのエネルギーシフトは行われる。</li> </ul> <p>などを考慮して、潤沢なエネルギー時代から限られたエネルギー時代へ移行する中で、如何に効率よくエネルギーを利用するか、分散型エネルギーマネジメントシステムが役立ちます。</p>
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従来の運用最適化シミュレーションシステムは、石油やガスを燃料としたエンジンやタービンなどを原動機とするシステムが中心でした。</li> <li>・今回の分散型エネルギーマネジメントシステムは、将来のエネルギー事情を考慮して太陽光や風力、バイオマス発電などの再生可能エネルギーや電力貯蔵などの蓄電池を含めた分散型エネルギーシステムを取り扱えることを特徴とします。</li> </ul>
面談希望企業	コージェネレーション関係、スマートメーター関係企業
取引先	
知的財産等	特になし

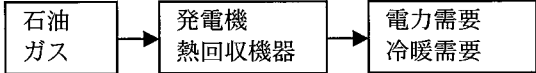


図1 従来のシステム

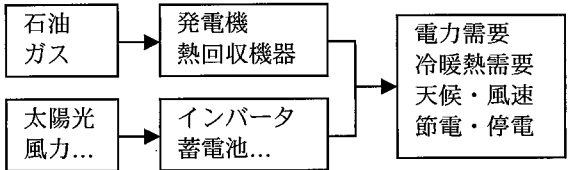


図2 新しいシステム